

## 会 議 録

会議の名称	令和2年度 第2回 茨木市指定管理者候補者選定委員会
開催日時	令和2年7月30日(木) <del>午前</del> 午後) 10時00分 開会 <del>午前</del> 午後) 11時50分 閉会
開催場所	- (WEB会議)
委員長	小田 泰宏 (藍野大学 医療保健学部 教授)
出席者	<b>【委員】</b> 小田 泰宏 委員長 (藍野大学 医療保健学部 教授) 山下 克之 副委員長 (追手門学院大学 経営学部 教授) 坂西 明子 委員 (立命館大学 政策科学部 教授) 辰本 頼弘 委員 (追手門学院大学 社会学部 教授) 和田 聡子 委員 (大阪学院大学 経済学部 教授)
欠席者	なし
事務局職員	<b>【事務局】</b> 秋元企画財政部長、岩崎政策企画課長、梅鉢政策企画課係長、武井 <b>【説明員】</b> 河原障害福祉課長、藤山障害福祉課係長 青木地域福祉課長、佐原地域福祉課係長 河崎保健医療課長、吉田保健医療課長代理 中井子育て支援課長、則光子子育て支援課師長 浦野農とみどり推進課長、内田農とみどり推進課長代理
開催形態	非公開
議題(案件)	(1) 令和元年度指定管理者制度導入施設の評価報告について (障害福祉課所管施設、地域福祉課所管施設、保健医療課所管施設、 子育て支援課所管施設、農とみどり推進課所管施設)
配布資料	(1) 令和元年度実績 評価結果 (案)

議 事 の 経 過	
発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	はじめに本日の出席委員の状況について、報告する。 委員総数5人の内、出席の委員は5人である。委員会規則第6条第3項により、委員の半数以上が出席しているため、会議は成立する。  早速であるが、これからの議事は、本選定委員会規則により、小田委員長に会議の議長を務めていただくので、よろしく願います。
小田委員長	それでは、ただ今から、令和2年度 第2回 茨木市指定管理者候補者選定委員会を開催する。  まず、案件の審議に入る前に、前回の会議の中で、選定における新型コロナウイルス感染症を踏まえた対応についての検討事項があったため、事務局から報告を求める。
事務局	< <u>忍頂寺スポーツ公園</u> 及び <u>コミュニティセンター</u> の仕様書変更点について説明 >
小田委員長	ただ今の説明について、何か質問や意見はあるか。
小田委員長	「3密の回避」の後に、(密集・密接・密閉)と書いているが、これは「3密」の後につけたほうがいいのではないか。
事務局	承知した。
小田委員長	では、事務局からの説明のとおり、選定を進めることとする。  <u>各障害福祉施設の評価報告について</u>
小田委員長	それでは、各障害福祉施設の評価報告について、事務局から説明願う。
事務局	<b>【各障害福祉施設の令和元年度評価報告について説明】</b>
小田委員長	ただ今の説明について、何か質問や意見はあるか。
山下副委員長	ハートフルの利用者状況については、地域生活支援事業利用者数(Ⅱ型)が、過去4年で見ると、年々大幅に利用者数が減ってきている。この状況にありながら、経費構造、人件費等については、利用者により変動すべきであるが、過去4年間、約1億6,000万円で推移しており、ほとんど変わっていない。

議 事 の 経 過	
発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
障害福祉課	<p>ここで、今後3、4年の利用状況の見通し、及び、それに対する経費構造をどのように考えているのか、説明を求める。</p> <p>ハートフルのⅡ型の利用が減っているというところの部分に関しては、具体的に要因は、利用者の65歳到達ということで、制度的に介護保険優先であり、サービスを移行された方がいる。また、当該年度の間でお亡くなりになられた方もおり、利用者数が減った主な要因である。</p> <p>例年の減少傾向については、もともとハートフルのやっていた事業が、Ⅱ型事業のみというところであったが、国サービスの生活介護事業についてのニーズであったため、生活介護事業の実施を平成26年度から進めてきたところである。</p> <p>市の考え方としては、国サービスのこの生活介護事業の利用増というところを一定狙っており、そのため、全体としての利用者数は減っておらず、構造的にはⅡ型の利用者数については減少傾向にあるというところは、ある程度は市として認識しており、そういう状況で事業を進めている。</p> <p>人件費等については、このⅡ型事業については、直営時代から、サービスに対して、非常に利用者満足度が高いサービスを提供しており、Ⅱ型の利用者からすると、非常にサービスが行き届いている事業であるという高い評価は頂いているところであるため、直営時代からのサービスを低下させないように、一定人員配置等についても現状の内容を継続している。</p>
山下副委員長	<p>過剰サービスとなっていないか。直営時代からのサービスを低下させないということは大切であるかもしれないが、利用者が減少している現状があるため、サービスの落としどころがあるはずであり、適正人員を見極める視点は大切であると考え。</p>
小田委員長	<p>山下副委員長より、大切な論点が提供された。今後の活動の中でこれは検討していただきたい。</p>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">高年齢者活動支援センターの評価報告について</div>
小田委員長	<p>つづいて、高年齢者活動支援センターの評価報告につて、事務局に説明を求める。</p>
事務局	<p><b>【高年齢者活動支援センターの令和元年度評価報告について説明】</b></p>
小田委員長	<p>ただ今の説明について、何か質問や意見はあるか。</p>
委員全員	<p>(意見なし)</p>

議 事 の 経 過

発言者	議 題 ( 案 件 ) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
	<p>多世代交流センターの評価報告について</p>
小田委員長	つづいて、多世代交流センターの評価報告につて、事務局に説明を求める。
事務局	<p>【多世代交流センターの令和元年度評価報告について説明】</p>
小田委員長	ただ今の説明について、何か質問や意見はあるか。
山下 副委員長	西河原多世代交流センターについて、収支が0円となっている。これだけ大きい規模の収支について、0円となるのは考えにくいですが、なぜか。
地域福祉課	事業については、しっかりと実施していただいていることは確認しているが、収支ゼロについては、たしかに作られているようにも見えなくはない。一度会計担当者と協議を進め、確認する。
	<p>老人デイサービスセンターの評価報告について</p>
小田委員長	つづいて、老人デイサービスセンターの評価報告につて、事務局に説明を求める。
事務局	<p>【老人デイサービスセンターの令和元年度評価報告について説明】</p>
小田委員長	ただ今の説明について、何か質問や意見はあるか。
和田委員	<p>指定管理者間の会合について、教えていただきたい。こちらの施設は複数センターがあり、複数の指定管理者が携わっているが、指定管理者同士の定期的な会合はされているのか。</p> <p>こうして複数の事業者がいるということは、いい競争効果が働き、サービスの向上のため、お互い切磋琢磨する部分もある。逆に公共サービスとしての最低限の共通性という部分、そういう意味でどのように連携されているのか、説明を求める。</p>
地域福祉課	月に1回、センター所長にお集まりいただき、センターの所長会というのを開催している。そこで同一機能を担った施設であるため、いろいろな事例研究を通じながら、サービスの向上に努めているところである。
山下	沢池と南茨木の収支の項目「その他」について、どちらも、総支出額に対

議 事 の 経 過	
発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
副委員長	して、約1割が「その他」が占めている。この「その他」の内訳について、説明を求める。
地域福祉課	「その他」の内訳については、現在資料を持ち合わせていない。
山下 副委員長	これだけ比率が大きいと、「その他」という項目は良くない。勘定科目を明細にし、記載いただきたい。
地域福祉課	承知した。
<b>保健医療センター・こども健康センターの評価報告について</b>	
小田委員長	つづいて、保健医療センター・こども健康センターの評価報告につて、事務局に説明を求める。
事務局	<b>【保健医療センター・こども健康センターの令和元年度評価報告について説明】</b>
小田委員長	ただ今の説明について、何か質問や意見はあるか。
山下 副委員長	2点確認させていただく。 まず1点目は、償還金について、指定管理業務の収支では、指定管理料及び償還金について、分けて書かれているが、市の収支では、これらが相殺されて計上されている。市の収支についても、分けて書くべきではないか。 2点目は、平成30年度から、両施設の収支を分けて記載しており、分けて記載すること自体は問題ないが、これから分けて記載するのか。
事務局	1点目について、承知した。 2点目について、こども健康センターのほうの実施状況等について、平成29年度まで保健医療センターと合わせた状態を出していたが、本委員会の中でも分るよう指摘があったため、平成30年度から分けている状況である。これからも分けて記載する予定である。
<b>子育てすこやかセンターの評価報告について</b>	
小田委員長	つづいて、子育てすこやかセンターの評価報告につて、事務局に説明を求める。

議 事 の 経 過	
発言者	議 題 (案 件) ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<b>【子育てすこやかセンターの令和元年度評価報告について説明】</b>
小田委員長	ただ今の説明について、何か質問や意見はあるか。
坂西委員	利用料収入の令和元年度の予算額について、決算額と比べるとかなり低い が、なぜか教えていただきたい。
子育て 支援課	ご指摘のとおりである。利用料収入の一時預かりについては、平成28年度 から増えているため、来年度以降の目標設定については再検討させていただ く。
	<b>里山センターの評価報告について</b>
小田委員長	つづいて、里山センターの評価報告につて、事務局に説明を求める。
事務局	<b>【里山センターの令和元年度評価報告について説明】</b>
小田委員長	ただ今の説明について、何か質問や意見はあるか。
委員全員	(意見無し)
小田委員長	以上で予定された案件は終了したが、事務局から何か連絡があればお願い する。
事務局	次回については、10月上旬に忍頂寺スポーツ公園のプレゼン等の審査を行 う予定である。現時点ではオンラインか集まっていたかどうかは検討中である。 そのときの状況を鑑みてどちらかをまた調整し、改めて連絡させていただ くので、よろしく願います。
小田委員長	それでは、これで委員会を終了する。